

●● 校訓 (より正しく・より豊かに・よりたくましく) ●●

令和7年度 帯広市立帯広小学校 学校便り

# 帯小の窓

通いかい、通わせかいある学校、今日もおもしろかったな

## ～学校教育目標～

- よく考え、意欲的に学ぶ子
- 命を大切にし、たくましくやりぬく子
- 豊かな心を持ち、協力し合う子
- 勤労の大切さを知り、すすんで働く子

NO. 32 令和8年1月9日 発行

校長 黒島 俊一

## 3学期49日間「お」「う」「ま」でスタート

### ～ごあいさつ 3学期もよろしくお願ひします～

昨年はほとんど雪のないお正月でしたが、今年は久しぶりにまとまった積雪の中でも好天の日が多く、穏やかな年明けであったと感じます、この間、連日スケートリンクの造成・散水作業が進み、完成間近と思われますが、より一層寒さが身にしみる幕開けとなりました。改めましてあけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひします。

さて、3学期は1,2学期に比べて一番短い学期ですが、1年の締めくくりであると同時に、次の学年に向けて準備をする時期もあります。4月を迎えると、6年生は中学校に進み、5年生は最高学年の6年生になり、学校を引っ張っていくことになるなど、どの学年も1年上がる大切な時期です。子供たち、地域・保護者のみなさん、先生方と力をあわせ、心を一つにして、みんな仲良く、協力して学び合う、よりよい学級、学校を目指していきたいと思います。



職員玄関内には、ボランティアで佐藤さんも定期的にお花をいけてくださっています。CSの富山さんのお花と共に玄関を明るくしてくれています。ありがとうございます。

本日の始業式では、「1年の計は元旦にあり」という言葉から、①何でも物事は最初が肝心であること、②1年間の自分の目当てを決めて生活することが大切。目当てが達成できて、頑張りぬいた喜びは自信になること、また、③3学期は「午年」にちなみ、「お」「う」「ま」を意識し過ごしてほしいことを話しました。

#### ・ 「お」・・・「オリンピック・パラリンピック」開催。きたえる。

今年は冬季オリンピック開催の年。十勝・帯広からもスケート選手がたくさん出場します。スポーツや文化の交流を通して、世界の国々がもっと平和になればいいなと思うこと、2年ぶりにできる学校のスケートリンクで、オリンピアンに負けないくらいたくさん滑って、体を鍛えて、寒い冬を乗り越えてほしいと思います。

#### ・ 「う」・・・「うまが合う」仲間とともに。なかよく。今年の干支は「午」。

馬と人との歴史は古く、「人馬一体」という言葉もあり、トラクターなど機械ではなく、馬が農作業などで重要な労働力だった時代、馬と人がうまく連携して、息を合わせる重要性からきた言葉と言われています。

クラスが「うまくいく」ように「うまが合う」友達の輪を広げ、仲良く、盛り上げてほしいと思います。

#### ・ 「ま」・・・「前向きな気持ち」で突き進む。ポジティブ。

学年末のまとめのテストがたくさんあります。たとえ結果がうまくいかないことがあっても、夢と希望をもって、腐らず、努力を忘れずに頑張り続ける、「前向き」な気持ちで。

そのための毎日の積み重ねは必ず結果につながります。自分を信じ、小さな努力の一歩を大切にしましょう。

これから寒さが本格的になってきます。寒さに負けず、風邪をひかないように気をつけて、毎日元気に学校に来て、楽しく学校生活を送れるよう、3学期もご支援いただきますようお願いいたします。

### 中学校出前授業から

翔陽中学校の関澤主幹教諭が来校されて6年生に算数の指導をしてくれました。子供たちは歯ごたえのある問題に集中し、真剣に取り組みながら、中学校へ向けての心構えと安心して入学してほしいことを、やさしく指導いただきました。ありがとうございます。(写真)



# 令和8年度は帯広小学校開校130周年記念の年です



市内最古の歴史と共に

## テーマ「ありがとうの心で未来へ！ 開墾の歴史とともに130年」 キャッチコピー「はばたこう 未来へ 夢広がる 帯小っ子」

十勝毎日新聞社から、令和8年に周年を迎える学校への依頼として、全校写真撮影ならびにインタビュー等の取材を受け、過日新聞に掲載されました。（上記事）

2度の延期を経て12月4日の雪の寒い時期にずれ込んでしまいましたが、全校の子どもたちのとびきりの笑顔がうれしかったですし、児童会長先崎さんの学校代表としての堂々とした挨拶や学校紹介も、大変立派なものでした。（会員限定で、十勝毎日新聞電子版（HP）に動画配信されています。）

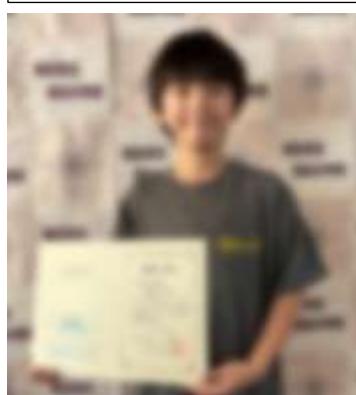
また、募集していたキャッチコピーとシンボルマーク原画は、全校児童の投票により、それぞれ6年生の五十嵐進次郎さんと、阿部圭汰さんのものが選ばれ、本日の始業式で周年事業協賛会長の谷川耕平さんから表彰を受けたところです。（テーマ【ありがとうの心で未来へ】は子どもたちからの言葉をつなぎ合わせたもの、【開墾の歴史とともに…】はこれまでの周年事業の際に、代々受け継がれてきた言葉です。）

なお、開校記念日は7月15日で、これまで記念式典は同日に開催していましたが、近年夏場の猛暑が激しいことから、130周年の今年は10月17日（土）に時期を繰り下げる予定です。（なお、10月19日（月）が振替休日になります）

令和8年1月5日付十勝毎日新聞から

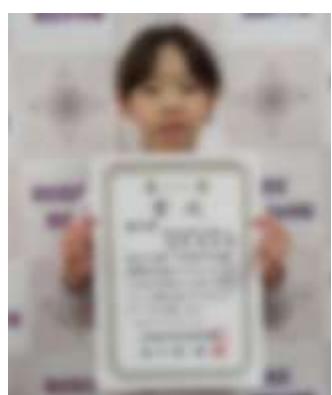


シンボルマーク「原画」



### 帯広小の 今日のきらきらさん

- ・第45回高橋杯 全十勝小学生バレーボールBクラス大会 優勝  
帯広JJB 3年 横山 朔歩 さん（写真左）
- ・道図書館協会・毎日新聞社主催  
第71青少年読書感想文全道コンクール 優良賞
- ・第65回帯広市児童生徒読書感想文コンクール 最優秀賞  
3年 長尾 穂和 さん（写真右）



### 完成・オープン間近 学校スケートリンク（本日配付「スケートリンクのきまり」をご覧下さい）

明日からの3連休中（10日～12日）にも学校スケートリンクが完成し、来週にはオープンする可能性が高まっています。スケート靴、靴紐縛り練習等の準備はお済みでしょうか。昨年度にスケート学習が実施できなかった分、今年最初のスケートにはちょっと戸惑うところもあるかもしれません。2年生も学校リンクは初めてになります。ご家庭でも安全なスケートに向けて、お子さんへのお声掛けをお願いします。スケートリンクオープン日時のお知らせは、「楽メ」にてお知らせしますのでご留意下さい。